



三木町は人口約2.6万人、面積は約76km²の豊かな自然環境と生活面での利便性が調和した暮らしやすい町です。三木町消防団は、6分団14部で組織され、三木町の安心安全のため、団員が一致団結して活動しています。



三木町TOPICS

- ★令和5年4月より女性部を創設し、女性団員も広報啓発活動を行っています！
- ★地域の防災イベントにも積極的に参加しています！
- ★団員同士の交流を目的として消防団スポーツ大会を毎年開催しています！

団員 interview



【第4分団】
坂上 慶さん

■消防団としてどのような活動をしていますか？

主な活動は、火災時などの現場活動です。実際の火災現場での消火活動は気持ちが良い、上手くないこともあります。他の分団の方々と共に協力し、鎮火できた時には達成感があります。その他にも消防操法大会など、消防に必要なスキルを学ぶ活動にも取り組んでいます。

■消防団活動の魅力は何ですか？

地域の安心・安全を守り、地域貢献できることです。火災現場で消火活動を行ったり、台風等の自然災害の際には町内巡回を行ったりすることで、防災に関する知識を知ることができるのは、有意義な経験だと思います。

■消防団への入団を考えている人にアドバイスをください！

団員一人ひとり年齢や職業が異なり、考え方、価値観も違います。消防団では、普段は関わることもないような方々の意見も知ることができ、お互いを尊重しあえる人間に成長できる場です。

消防団の活動状況



防火訪問

女性部団員が消防職員と共に独居高齢者宅を訪問し防火啓発を行っています。



消防出初式

毎年1月初旬に町立三木中学校にて消防出初式を開催。団員約200名が参加し、式典や操法等を披露します。



文化財防火デー消防合同訓練

地域の寺社などで、三木消防署と合同訓練を実施しています。